

平成17年第12回県教育委員会会議

教 育 長 報 告

1 報告事項

平成18年度沖縄県公立学校教員候補者選考試験最終合格者決定について

2 事項の説明

去る8月22日・23日・24日に実施した平成18年度沖縄県公立学校教員候補者選考第二次試験の最終合格者を次のとおり決定した。

表1 校種別合格者数(平成17年度・平成18年度)

		受験者数	合格者数	合格率
		A(人)	B(人)	(B/A)
小 学 校	平成18年度	1,501(1,079)	165(98)	11.0(9.1)
	平成17年度	1,484(1,053)	147(85)	9.9(8.1)
中 学 校	平成18年度	1,071(585)	44(19)	4.1(3.2)
	平成17年度	1,108(633)	68(33)	6.1(5.2)
高 等 学 校	平成18年度	1,726(821)	87(42)	5.0(5.1)
	平成17年度	1,676(807)	96(47)	5.7(5.8)
中・高共通	平成18年度	633(402)	52(30)	8.2(7.5)
	平成17年度	622(398)	67(37)	10.8(9.3)
養 護 教 諭	平成18年度	226(223)	18(18)	8.0(8.1)
	平成17年度	206(204)	27(27)	13.1(13.2)
合 計	平成18年度	5,157(3,110)	366(207)	7.1(6.7)
	平成17年度	5,096(3,095)	405(229)	7.9(7.4)

()は女性で内数

表2 過去5年間の状況

区 分	14年度(△)	15年度(△)	16年度(△)	17年度(△)	18年度(△)
応募者数(A)	5,104	5,212	5,343	5,493	5,495
受験者数(B)	4,703	4,873	4,992	5,096	5,157
合格者数(C)	411	406	463	405	366
合格率(C/B)	8.7%	8.3%	9.3%	7.9%	7.1%

3 最終合格者の概要

(1) 昨年度との合格者数の比較

今年度の最終合格者数は366人、前年度より39人減となっている。

- ・小学校・・・合格者数は165人、前年度より18人増
- ・中学校・・・合格者数は44人、前年度より24人減
- ・高等学校・・・合格者数は87人、前年度より9人減
- ・中高共通・・・合格者数は52人、前年度より15人減
- ・養護教諭・・・合格者数は18人、前年度より9人減

(2) 今年度の特徴

①合格者の民間企業経験者等は、次のとおりである。

民間企業経験者	96人 (合格者全体の26.2%)
補充教員経験者	316人 (合格者全体の86.3%)
新規卒業者	21人 (合格者全体の5.7%)

※ 民間企業経験者で補充経験者は、両方にそれぞれの経験者として含めている。

②合格者の実用英語検定資格保有者は、次のとおりである。

級	3級	準2級	2級	準1級	1級	計
人数	69人	90人	43人	10人	1人	213人(合格者全体の58.2%)
	(38人)	(37人)	(18人)	(0人)	(0人)	(93人・小学校合格者の56.4%)

() は小学校合格者で内数

③合格者の沖縄県出身者の割合は、次のとおりである。

沖縄県333人 : 他県 33人 (本県91% : 他県9%)

校種・教科	沖縄県出身者	県外出身者
小学校	150人 (90.9)	15人 (9.1)
中学校	38人 (86.4)	6人 (13.6)
高等学校	78人 (89.7)	9人 (10.3)
共通	50人 (96.2)	2人 (3.8)
養護教諭	17人 (94.4)	1人 (5.6)

4 今年度の改善点

- ・一次試験中学理科の専門教科においてマークシートによる解答方式を導入した。
- ・二次試験の個人面接においてすべての班に臨床心理士を民間面接員として配置した。